

わだち

No.7 1973.11.10 発行
全国筋無力症友の会道支部
札幌市

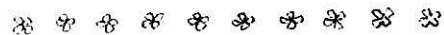


第2回道支部大会

さらに前進を確認!!

7月28日 清楓荘(札幌市内)に、40名の会員と家族の方が集り、一年間の経過報告と決算報告の承認、今後の方針と新役員を選出を行い、その後食事をしながら、お互いの病状についての話し合いなど、なごやかに開かれました。

今回は、入院中にもかかわらず、外出許可を得て参加された方や、遠く遠軽から参加された方、胸腺摘出手術をした患者のお母さんなども参加されて、いろいろと活発な話し合いがされました。 決算は244,859円でした。



◇◇◇道内をブロック化します◇◇◇

一口に北海道といっても、人口の割には大変に広い地域で、しかも交通網があまり発達していない北海道では、会員間の交流がどうしても派まりません。

また、年に一回の総会の出席も大変困難な場合がたくさんあります。道支部をいくつかのブロックに分けて、そのブロック毎の集まりを中心にして、筋無力症友の会の活動を定着させたいと考えました。総会では、次のように分けることが検討されましたが都合上、他のブロックに移る方が多いという方は、その旨ご連絡

下さい。

- 札幌ブロック（札幌、小樽、三笠、月形、栗沢、夕張方面）
浅井、伊藤、上田、鎌田、中道、橋爪、橋本、高橋（ヤウ）
相川、山田、小沢、太田、瀬口、須田、青木、佐藤、稻見
山形、実相寺、高橋（様子）中川（静）北野、工藤、横浜、
鈴木、浦山、宮下、竹村、吉野、岩谷、新出、山崎、小林
猪口、平瀬、下野
- 旭川ブロック（旭川、砂川、芦別、富良野、赤平、士別方面）
秋葉、宇田、向出、中川（学）、長田、永田、地徳、林、中村
長谷川、本田、栗原
- 室蘭ブロック（室蘭、豊浦、追分、浦河、千歳方面）
宇野、堀河、広瀬、古田、山村、庄子、秋山、高島
- 函館ブロック（函館、亀田方面）
高谷、築前、高橋（秀利）
- 北見ブロック（北見、紋別、遠軽方面）
千葉、小野、高橋（美津子）
- 釧路 帯広ブロック（釧路、根室、帯広方面）
前田、谷、小野侯、野村、佃

それぞれのブロックの役員の方を中心に、一度に集まるというの
ではないに、都合のつく方々だけで、その都合に応じて、年に何
回か集って、いろいろなお話のできる機会をつくって下さい。
そして、それが自分たちの住んでいる市町村に対する働きかけ
ができるようになれば、とてもすばらしいことです。

△△△ 新役員 △△△

支部長 伊藤 建雄（札幌）
副支部長 鎌田 毅（ ）
“ 秋葉 みどり（旭川）

支部署員

札幌— 浅井、中道、山田、新出、山崎
旭川— 向出、中川

室蘭一[△]松瀬[△]古田
 函館一[△]高谷[△]簗前
 北見一[△]小野
 釧路一[△]野村

△印は、当日出席されていないので
 ご本人の了解を得ていませんが、
 よろしく願います

この他に、浦河の宇野さん、追分の山村さんをはじめ、ぜひ役員
 お願いしたい方が多勢いらっしゃいましたが、体の様子など、い
 いろな事を考慮して、今年度は以上のメンバーになりました。
 年に2回は、全役員が集まって、いろいろな打ち合わせをしたい
 と思います。また、それぞれのブロック内での役員の方々が連絡
 とりあって、地方の会員の方々と日常的に交流して下さい。
 尚、支部役員の方々は、道難病連の各種行事、会議、企画等
 に積極的にご参加下さるようお願い致します。

〇〇〇 第1回筋無力症研究会 〇〇〇

7月31日 厚生年金会館^カ

友の会道支部主催の「第1回重症筋無力症研究会」が、
 7月31日 厚生年金会館で開かれました。

講演は、市立札幌病院内科医長の宮田先生、市立札幌病院
 病理医長の伊藤先生でした。

約2時間にわたり、スライド等を利用して、筋無力症の胸腺
 摘出術の症例の報告をされました。

当日は、札幌医大の小児科、眼科の先生方も参加されて
 いますが、友の会会員の参加は極めて少数でした。

❀ ❀ ❀

道難病連旭川地区集会

❀ ❀ ❀
 が開かれます

○とき 12月9日 午後1時頃

○ところ 旭川市南盤公園内

青少年科学館

筋無力症の皆さん、ぜひ参加して下さい



オ一回

＝ 集団無料検診 ＝ 7月29日 市立札幌病院 ＝

道内で初めて開かれた集団無料検診に筋無力症の患者は30名が受診しました。

この検診で初めて筋無力症と診断された方もいました。

入院検査をすすめられた人、胸腺摘出の手術をすることになった人が、それぞれ数名ずついました。

また、筋無力症の診察には、市立札幌病院の宮田医長、白井先生、北大小児科の山村先生があたられました。

また、当日の運営には、筋無力症からは、札幌在住の役員の方々（鎌田さん、浅井さん、山田さん、伊藤）が、大活躍しました。

.....

＝ ポンと10万円の寄付 ＝

“筋無力症の早期発見のために”

「筋無力症も早めに発見されれば、こんなに苦労しなくてもすんだらうに」と、娘さんが原因の分らない病気で長い間苦労し、やっと筋無力症と診断されたのですが、胸腺摘出以外の何の治療法もなかった、という経験をお持ちの永井よしのさんから、ぜひ検診に役立てて下さいと、10万円の寄付が鎌田さんを通して行なわれました。支部では、このお金を基礎にして検診を重ねようと検討し、さっそくオ一回の道難病連の検診に活用されました。残ったお金で、道内の筋無力症だけの検診や、本部の検診などにできるだけ有効に使わせてもらうよう考えています。本当にありがとうございました。

— 友の会道支部 —

旭川ブロック懇談会

道難病連旭川地区集会が終了した後、食事をしながら、

旭川方面の患者と家族の方々の懇談会を開きます。

気軽に、いろいろなお話をしましょう。

会場、その他の連絡は、旭川 65-1298 甲川さんへ



市立札幌病院 宮田先生より 「胸腺摘出手術ご希望の方へ」

夏の道難病連の検診を契機に、宮田先生の胸腺摘出を希望する患者が、うんと増えました。しかし、重い患者が重なった上にベットが不足して、看ゴが手不足になるおそれがある。ということで、必ずしも皆さんのご期待通りには入院することができません。しかし予約を受けた方は必ず入院できますのでお待ち下さいとのことでした。
また、時期も、夏よりは、冬の方が術後の細菌感染などの面がかえって好都合とのことでした。

厚生省研究班の中間報告 発表

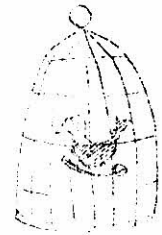
厚生省特定疾患重症筋無力症調査研究班(班長宇尾野公義先生)の昭和47年度研究報告書が発表されました。皆様はすでに新聞などでご存知と思いますが、北海道では、他の疾患と共に筋無力症も有病率36.4人と、東京について高い率を示しています。

また、報告書の中には、胸腺摘出術、ステロイドホルモン、プロドニン、ACTH等の療法や、小児の筋無力症、視力等について等が触れられています。今後の調査、研究の一層の進展が期待されます。

道難病連の機関誌「なんれん」が発行
されました。

「わだち」と共に、皆さんのお便りをお待ちしております。

誌上を通して、いろいろな方と交流しましょう。



大阪支部ニュース

№9号が送られてきました。

大阪支部は、副会長の浅野さんを中心とした組織です。大阪支部の活動や要求は、いつも私たちの指針となっています。その中で、浅野副会長はじめ、大阪支部の幹部の方々が経験されて大きな成果のあったという、甲田先生の西式療法というのが注目をひきます。

その特色は、「治療は薬によるのではなく、正しい食事をし、背柱を正し、便秘をなおし、皮フを鍛錬し、正しい心を持つことによって病気を治す。

朝食をやめ、一日二食の少食主義、玄米を食べ、副食は野菜、豆腐、大豆など豆類、卵、白身の魚、小魚、海藻類を中心とします。その他に生野菜汁をのみ、ビタミンCの多いお茶を常飲します。過食と、甘いものをつつしみ、木の枕、板の上に毛布か、シーツ一枚で休み、朝夕背腹運動など、5、6種の運動を行います。また、水と湯に1分ずつ交互に入る温冷浴をし、外気に裸をさらす裸療法をします。人によっては断食療法を用います。詳しくは先生の著書を読んで下さい。」

ということですが、大阪の方々のお話では、かなりの効果が出ているのだそうです。現代医学よさらば、な—んて元気なことを言っています。

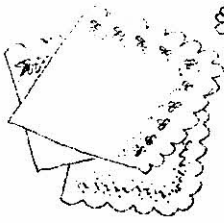
どうですか？

どなたか甲田先生のご指導を受けたい方はいませんか？

この他、府知事宛の要望の中にも、私たちの気がつかなかったアイデアがいっぱい盛り込まれていま

す。ご自分の要求にどう組み入れることができぬか検討してください。

佐藤訴訟「在宅投票制度復活要求」の署名にご協力下さい。あなたと、ご家族の方々の署名だけでけっこうですので、早めにお送り下さい。



ナフキンの入荷が遅れて
大変ご迷惑をおかけしております。

約3ヶ月ぶりだ10月21日に入荷したのですが
極少量のために予約された方のみにお送りし
ました。
続いて入荷される見込みなので販売にご協力
をお願いします。

友の会の事務所に

ピンクのポードル犬の人形と、小さな花が
送られてきました。

遠軽厚生病院に入院中の高橋美津子さ
んから送られてきたものです。

殺風景な事務所が、パッと明るくなり
ました。

手芸ができるほどに元気になられた。
ということですね。心強く思います。
どうもありがとう。



北海道友の会ニュース が わだち と

変更されました。これはオ三種郵便物の認可を受けるためです。
改題については、いろいろなご意見が寄せられました。力強く
北海道的でかつ、未来の展望を持ち、会員を励ます感じという
ことで「わだち」と決めました。皆さんの「わだち」にしていく

札幌ブロック懇談会

いつごろ、どこで、どんなふう集ったら
良いのか、ぜひご意見をお聞かせ下さい。

F063 札幌市北1条西26丁目 鎌田毅宅
TEL621-5768へ、ぜひご連絡下さい。

ために、ぜひ
原稿を寄せて
下さい。

お知らせばかりで
は発行する方も、
読む方も、つまらな
いもんです。

会費の値上げ・支部会費の廃止

従来、本部会費年1,200円、支部会費年1,200円となっていました。この度の規約改正で、全国友の会の会費が、2,400円に増額されましたので支部会費は廃止致します。

尚、本部、支部の運営費の配分率は従来通りです。

▷ 会費の納入方法について

○ 郵便振替をご利用下さい。

「小樽19712 全国筋無力症友の会道支部」です。

尚、郵便振替による納入の方は、郵便局で発行する払込証明書をもって領収証といたします。

○ 現金書留郵便でご入金下さる方は、従来通りですが、手数料が高くつくおそれがあります。

▷ 会員名簿について

支部総会時に、会員名簿を配布しましたが、まだ受けとっていない方は、お知らせ下さい。

尚、会員名簿1冊150円です。

会費納入の時に一緒に払い込み下さい。

▷ あなたの会費納入状況をお知らせします。

昭和 年 月分まで納入されています。